

モニタリング分析の結果（7/29）

1 感染状況

<総括コメント（4段階）>



感染が拡大していると思われる



感染が拡大しつつあると思われる



感染拡大の兆候があると思われる



感染者数の増加が一定程度にとどまっていると思われる

2 医療提供体制

<総括コメント（4段階）>



体制が逼迫していると思われる



体制強化が必要であると思われる



体制強化の準備が必要であると思われる



通常の体制で対応可能であると思われる

検査体制

救急医療機関等における検査機器の導入支援

(1) 救急医療の円滑な実施に向けた支援

「新型コロナ疑い救急患者の東京ルール」参画医療機関における
PCR検査機器等導入を支援

(2) 災害発生時の速やかなトリアージに向けた支援

災害拠点病院をはじめ、すべての救急医療機関におけるPCR
検査機器等導入を支援

高齢者施設における検査の推進

- ✓ 重症化リスクが高い高齢者が多く入所する高齢者施設でのクラスター発生を防ぐため、入所者等へ戦略的に検査を実施

患者受入体制

重症患者用の病床確保

- ✓ 重症患者は病床の占有期間が長くなることから、更なる病床確保に向けた準備を進めていく。

宿泊療養施設の拡充

- ✓ 29日に東横イン東京駅新大橋前・東横イン新宿歌舞伎町、31日にイーストタワー（品川プリンスホテル）を開設
- ✓ 来月さらなる施設を確保するべく調整中

東京都新型コロナウイルス感染症対策条例 改正について①（令和2年8月1日施行）

感染拡大防止のため、以下の項目を義務化

《 ガイドライン・ステッカー 》

- 事業者によるガイドラインの遵守
- 店舗等へのステッカーの掲示
- 都民によるステッカー掲示店舗等の利用



東京都新型コロナウイルス感染症対策条例 改正について②（令和2年8月1日施行）

感染拡大防止のため、以下の項目を義務化

《見守りサービス等》

- 都立施設・店舗で
クラスターが発生した場合に
インターネットで
通知するサービスの活用



都民の皆様へ

感染予防・感染対策は万全に 夜間の繁華街への外出は控えて！

- ・高齢者等は、重症化リスクあり。3密の徹底回避を
- ・一人ひとりが「感染しない、させない」の意識で行動を
- ・見守りサービス・接触確認アプリなどの活用を

事業者の皆様へ

- ・ガイドラインを守って
ステッカー掲示を！
- ・都内に100万枚掲示！



「感染防止徹底宣言ステッカー」の掲示を！

感染防止徹底宣言



事業者のみなさまへ
ステッカーの作成は
コチラから ➔



感染防止に取り組む事業者を支援

○ガイドラインに基づく取組への助成

- ✓ 対象となる取組例
 - ・パーテーションの設置、サーモカメラの購入 など
- ✓ すでに取組を行っていても申請可能（5月14日以降の取組が対象）
- ✓ 助成限度額 50万円（工事費を含む場合は100万円）

※詳しくは

公社 ガイドライン 助成金

検索



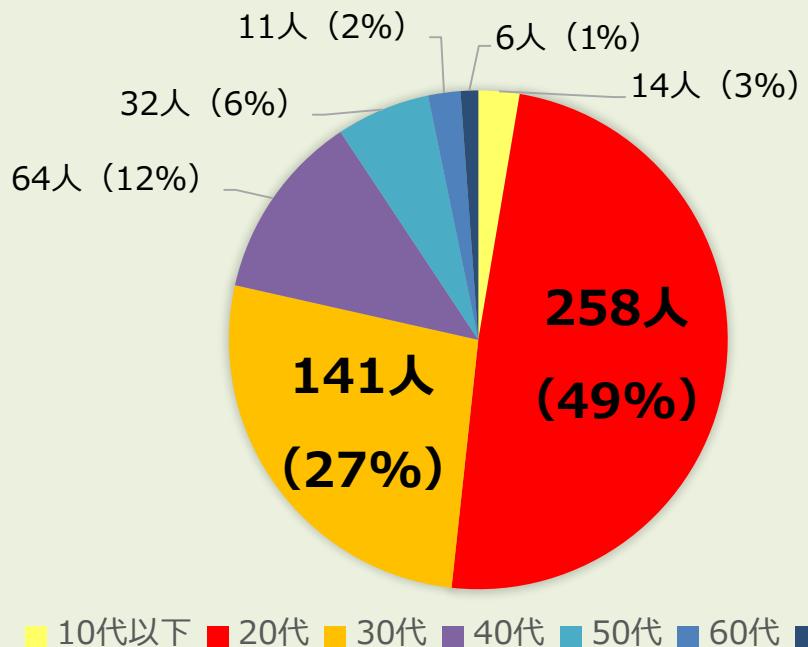
利用者の皆様へ

- ・ガイドラインを
守らないお店は避けて！
- ・ステッカーのある
安心なお店に！



最近の会食などでの感染事例

飲食店等での感染例（7/1～7/27）



✓ 飲食店等で感染した患者の約8割は20代・30代の若者

（具体的な事例）

- ・同僚20人での会食パーティー
- ・友人2～3人の居酒屋での飲み会

✓ 「長時間」「大声」「至近距離」は特にリスクが高い！

最近の主な感染事例

全世代

飲食店、友人宅などで友人と会食
(4人以下の例も多数)

20代
・30代

知人の誕生会に参加

10代
～30代

(後に陽性が判明した) 友人とカラオケ

感染リスクを避けるために<会食編>

どうしても会食等に参加される場合には・・・

- ・長時間の会食や飲み会は避ける
- ・大声や至近距離での会話・歌唱をしない
- ・食事中以外、特に会話を楽しむ際には必ずマスクを付ける
- ・他グループとの相席は避ける
- ・できるだけ間隔を空け、なるべく横並びで座る
- ・個室の場合は十分な換気を行う
- ・店舗入口や手洗い場所の消毒液で手指を消毒する
- ・体調が悪いと感じるときは、会食や飲み会に絶対参加しない

営業時間短縮の要請について

- 業種 都内の酒類の提供を行う飲食店
及びカラオケ店
- 営業時間 朝5時から夜10時まで
- 対象期間 8月3日から8月31日まで

協力金の支給について

- 全面的にご協力いただける中小事業者に
一事業者あたり一律20万円を支給
- ◎支給対象はステッカー掲示事業者